

平成 27 年度一般社団法人音楽電子事業協会 事業報告
(理事会 幹事会 運営委員会)
(平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで)

(1) 理事会/幹事会の開催

平成 27 年度第 1 回理事会/幹事会 (平成 27 年 5 月 14 日開催)

- ・平成 26 年度 収支決算承認及び総会への付議承認
- ・平成 27 年度 収支予算 (案) 承認及び総会への付議承認
- ・平成 27 年度 役員選任の件

(2) 理事会

第 2 回 理事会 (平成 27 年 11 月 26 日 開催)

- ・平成 27 年度 事業活動中間報告(各委員会状況)
- ・平成 27 年度 今期着地見込み及び来期計画策定に係る要素について(報告)
- ・常勤役員の報酬について(決定事項)

(3) 運営委員会

平成 27 年度 運営委員会 (平成 28 年 2 月 24 日開催)

- ・平成 27 年度事業報告が各委員会から報告、検討された。
- ・平成 27 年度収支着地見込みが事務局より提案、検討された。
- ・平成 28 年度事業計画案 (委員会別) が各委員会より提案され検討された。
- ・平成 28 年度事業計画案に基づき、平成 28 年度収支予算案が検討された。
- ・平成 27 年度第 2 回幹事会/第 3 回理事会及び第 5 回通常総会の予定が案内された。

(4) 理事会/幹事会の開催

平成 27 年度第 2 回幹事会/第 3 回理事会 (平成 28 年 3 月 17 日開催)

- ・平成 27 年度 事業報告 (案)
- ・平成 27 年度 収支決算 (着地見込)
- ・平成 28 年度 事業計画 (案)
- ・平成 28 年度 収支予算 (案)
- ・平成 28 年度 役員選任 (案)
- ・第 5 回通常総会・懇親会開催の件

平成 27 年度一般社団法人音楽電子事業協会 事業報告
(専門委員会)

(平成 27 年 4 月 1 日より平成 28 年 3 月 31 日まで)

(1) 製品安全・環境委員会

安全規格部会 (4 回)、環境問題研究部会 (4 回) 外部委員会出席 (JEITA マルチメディア EMC 専門委員会、JBMA 第 108 委員会、電気用品調査委員会電波雑音部会、電気製品認証協議会)

事業報告

部会による情報収集及び情報提供を通じて、各社製品の安全及び環境問題への対処活動に活かすことができた。

主な情報交換の要点は次の通り

〈 安全規格 〉

- ・ IEC60065 及び IEC62368-1 の改訂への対応
- ・ IEC62911 製造中における電気安全ルーチン試験の規格化
- ・ IEC規格と JISとの整合化
- ・ GCC (湾岸協力会議) 低電圧技術規則
- ・ EAC (ユーラシア関税同盟) の認証制度
- ・ インド強制登録制度とプラグの強制化
- ・ アルゼンチン認証現地手続き変更
- ・ インドネシア国家規格 SNI 認証制度
- ・ CTL 決定シートの規格解釈、試験方法の明確化
- ・ 中国市場抜取調査

〈 EMC 〉

- ・ 新 EMC 指令の適用について
- ・ CISPR32, CISPR35 などの動向

〈 その他 〉

- ・ 英国 : 消費者権利法

〈 環境関連規制 〉

- ・ 国内 3R、化審、化管法関連
- ・ 欧州 RoHS、REACH、ErP、BPR 関連

- ・ 中国 RoHS 改定、WEEE
- ・ 韓国環境法関連
- ・ 米国環境法関連
DOE外部電源規則、LaceyAct、州法(Proposition 65) など
- ・ 化学物質管理関連
サプライチェーンサービス紹介 (chemSHRPA) など
- ・ その他 電池規制、木材規制など

その他報告

【 製品安全規格部会 】

- ・ 部会を兼ねてセミナーを実施した。平成27年7月3日開催
テーマ：GCC 技術規則
場所：テュフラインランドジャパン株式会社
テクノロジーセンター (GTAC) 横浜
あわせて GTAC のラボ見学も行なった。

【 環境問題研究部会 】

- ・ IEC62474 で積み残しとなっていたTool (XML ベースのDB を使用) のリリース時期が不明瞭になっている。経産省主導で枠組みを構築し国内のデファクトを目指すchemSHRPA のシステムに組み込まれたのか、動きが追えなくなっている。chemSHRPA がサプライチェーン情報伝達システムとして中小企業を含め有用性のある仕組みとなるかは不明である。また諸外国化学物資政策とのすり合わせなどの問題もある。運営はJAMP が引き継ぐので推移を見守りたい。
化学物質管理関連の情報ソースとしてJGPSSI に代わる外部委員会を検討してはいるが、現時点では有益な委員会が見あたらない為、今期も参加は見合わせた。(引き続き検討)

【 その他 】

- ・ 平成27年12月をもって製品安全・環境委員会：高橋委員長（ローランド株式会社）が退任されることとなり、1月開催の安全・環境両部会において浅賀善和委員長（株式会社コルグ）環境問題研究部会長兼任
金原正人副委員長（株式会社河合楽器製作所）製品安全規格部会長兼任が選任された。

(2) MIDI 規格委員会

委員会 1 回、1.0 部会メール審議、技術研究部会 6 回、MIDI 国際標準化 WG メール審議、Web MIDI WG (MIDI Developer Relations WG) 7 回、AMEI/MMA 合同会議 1 回、MMA 総会オブザーバー参加

事業報告

【 MIDI 規格委員会 】

- ・ BLE-MIDI RP 締結 (2016年1月)

【 MIDI 国際標準化 WG 】

- ・ NP と CDV の投票段階に入り、IEC 加盟各国にて投票が行われる段階まで進んだ。
4月8日投票終了予定。

【 技術研究部会 】

- ・ 2015/08/31 WEB MIDI WG を改名、MIDI Developer Relations とする
- ・ 2015/12/28 BLE-MIDI 仕様を RP とすることを承認
- ・ 2016/01/23 AMEI-MMA Meeting 出席、MIDI に関する提案
- ・ 2016/01/24 MMA AGM 出席、「Open environment for multi-modal performance」を提案
- ・ 2016/01/25 HD WG 参加/HD-DEMO 評価報告

【 MIDI Developer Relations WG 】

- ・ 2015/06/25-27 APPS JAPAN 2015 W3C ブースにて展示
- ・ 2015/07/25 Web Music ハッカソン #4@京都 共催
- ・ 2015/10/25 Web Music Developer Meetup@札幌 共催
- ・ 2015/10/26-30 TPAC 2015 SAPPORO 参加
- ・ 2015/11/20, 21 SFC Open Research Forum 2015 W3C ブースにて展示
- ・ 2015/12/12, 13 Think MIDI 2015 にて Web Music Live Stage 開催、
Future MIDI ブース開設

【 その他報告 】

- ・ NAMM における AMEI/MMA 会議開催、MMA 総会参加
- ・ 2016/1/20~1/26 の期間で NAMM2016 ツアーを 7 名の参加者を得て実施
NAMM における W3C Music XML WG に参加

(3) 著作権・ソフト委員会

「著作権・ソフト委員会」定例会 10回 (詳細別紙)

毎月の委員会定例会を通じて情報提供、意見交換、決議を実施

「カラオケ部会」4回

JASRAC 及びイーライセンスとの協議、文化庁への訪問など

「音楽配信部会」14回、NMRC 関連会議・協議への参加23回

NMRC を通じて管理事業者との使用料協議、文化庁等への訪問。

実務 WG を通じて権利トラブルの解決や対応を遂行。

「ソフト規格部会」9回(WG 開催含む)

著作権、電子楽器内蔵コンテンツ等の保護、海外のコンテンツビジネスなどについて調査研究。

「音楽電子出版部会」10回、JEITA 参加8回

可視的コンテンツの配信について JASRAC と意見交換。TR・Stg (技術情報研究グループ) による IEC (国際電気標準会議) TA10/JEITA に参加。

「DRM 部会(旧 透かし推進プロジェクト)」

AMEI 標準 MIDI 電子透かし MIDIsign のライセンス終了手続きを遂行

「CDC(Copyright Data Clearinghouse)との連携」

- ・ CDC 千葉氏がオブザーバーとして定例会と NMRC 協議等に参加。
- ・ 管理事業者各社が起こす使用料請求トラブルについて、早期発見と解決策を AME I 会員企業に告知。

「その他」

- ・ 早稲田大学創造理工学部・AMEI 連携講座を開催(2015年10月から半期)
講座名「国際コンテンツビジネスと著作権」創造理工学部/社会文化領域
森康晃 教授。今期8年目、学部生30名が受講。

事業報告

(全体)

- ・ NMRC と JASRAC との使用料規定改定協議の合意案を承認
- ・ 「国境を越えた役務の提供に係る消費税法の改正に関する説明会」受講
- ・ 電子楽譜 TR(Technical Report)が IEC 刊行物としての発行が承認された

(部会)

【カラオケ部会】

1. JASRAC と、カラオケの待機画面を用いて配信するコンテンツの音楽著作物の取扱いについて、当協会加盟カラオケ事業者が締結する利用許諾契約の範囲内に含む旨の確認書を締結。
2. JASRAC 使用料規程第 10 節「業務用通信カラオケ」の改訂に関する検討
3. イーライセンスの演奏権に係る使用料規程案に関する情報共有

【音楽配信部会】

<NMRC を通じて>

1. JASRAC とのインタラクティブ配信使用料規程改訂協議に合意
 - ・5/28 に JASRAC が NMRC との合意を得ないまま使用料規定の変更を届け出た為、会員の事業環境への積極的な影響を実現すべく、NMRC を通じた協議に参加。
2. JRC・イーライセンスとストリームサイト過去分の按分精算に合意
3. JRC・イーライセンス二社が統合した新会社 NexTone について情報収集

<部会・NMRC 実務 WG として>

4. ソフト規格部会、音楽電子出版部会と各種案件について情報共有
5. 文化庁の法制・基本問題小委員会で検討されている、TPP による著作権法改正の内容を部会で共有。

【ソフト規格部会】

1. 著作権分科会関係小委員会での検討課題共有と部会内での意見交換継続
2. サンプリング音源不法販売サイトに関する情報交換実施
3. 各社の知財権に関する問題の共有と解決手法の検討
4. 海外向け録音物／印刷物頒布に関し許諾獲得手法調査(JASRAC 国際部との意見交換実施)。

【音楽電子出版部会 (TR-Stg 含む)】

1. 歌詞配信サービスにおける諸処問題点について JASRAC に対応要請
2. 電子楽譜市場の海外動向、国内の課題について最新状況の情報共有
3. NMRC/DMN-WG の母体として、JASRAC と可視的配信に関わる意見交換実施
4. 電子楽譜の国際標準化検討
 - ・IEC TC100 TA10 /JEITA と連携し電子楽譜の TR(Technical Report)を完成し IEC の刊行物として発刊が決定。TR-Stg. を発展的解消し部会に吸収。

【DRM 部会】

- ・MIDIsign エンコーダーの会員向けサブライセンス終了にともなう契約解消などの実務を遂行。

委員会活動実績(定例会)

日時	主たるテーマ	備考
① 4月09日 (13:30~15:00)	1. 各部会の今年度活動方針発表 2. JASRAC との協議進捗状況報告 3. CDC : JRC と JASRAC の二重管理曲問題	ソフト規格部会 : 三澤副委員長 カラオケ部会 : 鎌田副委員長 渡邊部会長
② 5月07日 (13:30~15:00)	1. JASRAC 提示案に対し AMEI 拒否を決議 2. ソフト : 電子楽器スタイルデータ違法使用問題 3. 出版 : musicXML コミュニティ参加報告	音楽配信部会 : 堀江副委員長
③ 6月11日 (13:30~15:00)	1. 音配 : サブスクリプション新規サービス状況報告 2. カラオケ : 鎌田副委員長就任 3. 「国境を越えた役務の提供に係る消費税法の改正に関する説明会」受講報告。	音楽電子出版部会 : 徳弘部会長 定例会議議長 : 三澤副委員長 CDC : 千葉オブザーバ
④ 7月09日 (13:30~15:00)	1. 音配 : CDC, 実務 WG 関連案件報告 2. カラオケ : 曲間コンテンツに係る確認書交換	
⑤ 9月10日 (13:30~15:00)	1. JASRAC との協議進捗状況報告 2. 音配 : JASRAC 遡及徴収の運用実態報告 3. 音配 : 文化庁・基本問題小委員会傍聴報告	
⑥ 10月08日 (13:30~15:00)	1. JASRAC との協議進捗状況報告 2. ソフト : JASRAC 国際部と意見交換会報告	・早稲田創造理工学部連携講座スタート
⑦ 11月12日 (13:30~15:00)	1. 使用料規定協議合意最終案を承認 2. JRC・ELI ストリーム按分使用料合意報告	・電子楽譜 TR を IEC に上申
⑧ 12月10日 (15:30~16:30)	1. JASRAC ネット使用料規定改定決定の報告 2. 音配 : e-License 訴求徴収誤差の原因報告 3. 出版 : JASRAC に要望文書送付 ※セミナー実施 : TPP に関係した著作権法改正検討の最新情報	・忘年懇親会 (参加 52 名)
⑨ 28年2月18日 (13:30~15:00)	1. 音配 : JASRAC から優先協議議題提案受け 2. 出版 : Amazon の Global 配信楽譜問題報告	
⑩ 28年3月10日 (13:30~15:00)	1. 使用料規定改定の新議題協議状況報告 2. カラオケ : 利用割合について	

(4) メディアコンテンツ委員会

8月5日/21日、10月8日に拡大事業委員会を実施。

「Think MIDI 2015」出展 (12/12・13) 展示 (FUTURE MIDI ブース)

AMEI サブステージ (Web Audio/MIDI) デモに協力

(5) MIDI 検定委員会

8月5日/21日、10月8日拡大事業委員会として、事業委員会・メディアコンテンツ委員会と合同で「Think MIDI 2015」AMEI サブステージについて検討を行った。

【平成27年度MIDI検定試験】

「第7回MIDI検定1級試験」8月7日～17日実施

「第18回MIDI検定3級試験、第17回MIDI検定2級1次（筆記）試験」
12月6日実施

「第17回MIDI検定2級2次試験」2月20日～22日実施

【平成27年度指導者認定講座】

「MIDI検定4級指導者認定講座」 東京会場5月17日、大阪会場5月24日

「MIDI検定3級指導者認定講座」 東京会場7月19日、大阪会場7月26日

「MIDI検定2級指導者認定講座」 東京会場9月20日、大阪会場9月27日

【その他】

MIDI検定普及のため、藤本鍵氏のDTMstationに記事広告を依頼
楽譜とMIDIデータの関連性（1級関連）

Web MIDI とは？

照明でのMIDI活用

の3件を掲載

(6) 事業委員会

6月16日 MUSIC PARK 2015 出展者説明会出席

8月5日/21日、10月8日に拡大事業委員会を実施。

「Think MIDI 2015」出展（12/12・13）展示（FUTURE MIDI ブース）

AMEI サブステージ（Web Audio/MIDI）デモに協力。

(7) 広報委員会

委員会（AMEInews 編集会議） 3回 開催

セキュリティー強化対策の検討会議 1回 開催

○ 会報『AMEI News』発行 3回

◆ Vol.56 2015年 4月7日 発行

・ 第18回 NAMM ビジネスツアー報告

・ Web MIDI WG 報告

・ MIDI 検定試験実施結果報告

・ 著作権・ソフト委員会報告

- ・ AMEI 会員名簿
- ・ 第 4 回通常総会と懇親会開催のお知らせ 等

◆ Vol.57 2015 年 7 月 24 日 発行

- ・ 一般社団法人 音楽電子事業協会 第 4 回通常総会報告
- ・ 平成 27 年度事業計画
- ・ 平成 27 年度役員名簿・組織図
- ・ MIDI 規格委員会 Web MIDI WG 報告
- ・ 製品安全・環境委員会報告
- ・ 著作権・ソフト委員会 音楽配信部会報告
- ・ AMEI 会員名簿
- ・ MIDI 検定 1 級試験実施のお知らせ
- ・ 第 4 回通常総会議事録の開示について 等

◆ Vol.58 2016 年 2 月 22 日 発行

- ・ MIDI 規格委員会報告
- ・ 著作権・ソフト委員会報告
- ・ MIDI 検定委員会報告
- ・ 製品安全・環境委員会報告
- ・ AMEI 会員名簿
- ・ AMEI NEWS についてのお知らせ 等

○ AMEI/MIDI 検定ホームページ運営

- ・ 委員会からのお知らせ
- ・ AMEI NEWS
- ・ AMEI 出版物
- ・ 仕様書ダウンロード
- ・ 会員専用ページ
- ・ What's new、information

○ セキュリティー強化

- ・ WEB サーバーSSL(暗号化通信)の証明書の更新 (11 月)
- ・ 個人情報の取扱状況確認 等

○ その他

2 月 18 日の広報委員会にて、「AMEI news」の配信方法について
配布の利便性の向上/ペーパーレス化及び印刷・配布コストの削減を目的として、
平成 28 年度より「印刷物による発送」から「ホームページへの PDF ファイルの掲載」
という形に変更することに決定した。